

防災を考える日

～ テーマ「大雪や暴風雪に備える」 ～

内容

- 1 今月のテーマ
- 2 大雪や暴風雪がもたらす被害
- 3 大雪・凍結や滑りやすい場所に注意しましょう
- 4 大雪や暴風雪に備えるために

"雪が降り積もったときは、移動に時間がかかります。時間に余裕を持って、急がずあせらずに行動することが大事です"



気仙沼市総務部危機管理課

988-8501
宮城県気仙沼市八日町1-1-1

電話番号:
0226-22-3402

FAX 番号:
0226-22-1467

電子メール:
kikikanri@kesennuma.miyagi.jp

今月のテーマ

「防災を考える日」の今月のテーマは、「大雪や暴風雪に備える」です。近年、降雪地域以外でも、まとまった雪が降ったことによって、停電や断水、交通網の寸断などが発生する被害が発生しています。大雪や暴風雪の際の備えについて話し合ってみましょう。

大雪や暴風雪がもたらす被害

- ◆ 停電・断水・電話の不通
- ◆ 道路の通行止め
- ◆ 鉄道など公共交通機関の運転中止
- ◆ 路面凍結や視界不良による交通事故の発生
- ◆ 除雪が追いつかず、集落が孤立状態
- ◆ ビニールハウスの破損など、農作物への影響

大雪・凍結や滑りやすい場所に注意しましょう

- ◆ 車の出入りのある歩道
- ◆ 日陰の坂道、日陰の歩道
- ◆ 人通りの少ない裏道
- ◆ 橋、歩道橋、階段
- ◆ 雪よせ路肩と歩道の間
- ◆ マンホール
- ◆ 車庫、自転車置き場など

大雪や暴風雪に備えるために

- ◆ 普段から気象情報をこまめに確認しましょう。
- ◆ 流通の混乱や停電、断水に備え、食糧、飲料水、カセットコンロ、電気に頼らない暖房器具(湯たんぽ、カイロ、、石油ストーブ)、毛布、防寒着、予備電池、懐中電灯、携帯ラジオなど準備しましょう。
- ◆ FF式暖房機の給排気口付近やエアコン室外機の除雪を行きましょう。
- ◆ 不要不急の外出は避けましょう。
- ◆ やむを得ず外出しなければならないときは、普段よりも時間に余裕を持って行動し、雪用の長靴や滑り止めのついた靴を履いて外出しましょう。
- ◆ 自動車は、冬用タイヤやチェーンを必ず装着しましょう。
- ◆ 運転は、スピードを落とし、普段よりも車間距離をとり、急ブレーキ、急ハンドル、急停車、急発進などの操作は行わず、普段以上に安全運転を行きましょう。
- ◆ 除雪の際にも落雪や転倒などに注意しましょう。